

NEWS RELEASE

報道資料

2009年10月19日

(日本時間)

アプライド マテリアルズと台湾工業技術研究院が 3D IC 技術の発展で協力

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) と台湾の工業技術研究院 (Industrial Technology Research Institute、以下 ITRI) は 10 月 15 日 (現地時間)、3 次元 (3D) チップ積層技術の開発と実用化の加速に向けて協力することを発表しました。この重要な取り組みを進めるため、ITRI は台湾・新竹にある 3D 技術研究所にアプライド マテリアルズの最先端装置のプロセスラインを設置し、これらを使って Si 貫通ビア (TSV) の形成を行います。TSV は、コンパクトで省エネ性に優れた高性能 CMOS イメージセンサーや移動通信機器用の積層メモリー、メモリー/ロジックチップなどの製造で重要な役割を果たす技術です。

アプライド マテリアルズと ITRI は、Ad-STAC (Stacked-System and Application Consortium) のメンバーとして協力を進める予定です。Ad-STAC は学術機関や大手半導体企業を集めて 2008 年に設立されたコンソーシアムで、共同研究、公的リソースの活用、標準の策定などによる 3D IC 技術の向上を目指しています。ITRI とアプライド マテリアルズは、アプライドのエッチング、PVD、CMP、PECVD 装置を利用して、ビアファースト、ビアラスト、ビアリビールの各 TSV プロセスフローを統合し、開発期間と初期投資を大きく削減して Ad-STAC メンバー企業が先進的な 3D チップデザインをいち早く市場に投入できるよう図ります。

アプライド マテリアルズのシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー (シリコンシステムズグループ)、ランディア・タッカーは次のように述べています。「ITRI のような大手研究機関との協力は、3D 技術を発展させると同時に製造現場におけるインテグレーションを進める上できわめて効果的な手法です。アプライド マテリアルズの各種 TSV 装置が ITRI に全面採用されたことは、業界でもひととき優れた当社の 3D パッケージング技術が ITRI に認知されたことを意味します。実証済みの装置セットを使って初期段階での開発を進めることで、お客様は量産への移行を迅速かつ透過的に行えるようになります」

ITRI の電子・光電研究所副所長 Sheng-fu Horng (洪 勝富) 博士は、次のように話しています。「先進的な 3 次元 IC 技術でアプライド マテリアルズと協力できることを喜んでいま

す。ITRI では、3次元 IC が今後 10 年間の半導体開発で重要な役割を果たすと考えています。3次元 IC の集積を推進するため、3D IC 研究所にパイロットラインを設置する予定です。ITRI は、新技術を掘り起こすオープンな環境を備えています。アプライド マテリアルズの最先端 TSV 装置を採用したのは、幅広い分野の企業や研究所に新技術や新製品の開発とテストができる環境を提供するためです」

今回の協力の重要性に鑑み、ITRI とアプライド マテリアルズは 10 月 15 日、台北のグランドフォールモサリージェントホテルにおいて台湾経済部のトップ官僚を招いた記念式典を開き、合わせて ITRI とアプライド マテリアルズの役員による共同記者会見を行います。

工業技術研究院 (ITRI) は、台湾最大のハイテク研究開発機構です。1973 年の創立以来、ITRI は台湾のハイテク産業の発展と振興に努め、今日までに 9,000 件以上の特許を取得したほか、150 以上の新興企業やスピンオフ企業の設立を支援し、その中には、TSMC (Taiwan Semiconductor Manufacturing Co.) や UMC (United Microelectronics Corp.) といったグローバルな半導体企業も含まれています。ITRI は 1979 年以降、米国のシリコンバレーをはじめ、日本、ドイツ、ロシアにも支部を設立して、研究開発の規模拡大と国際協力の促進にも取り組んでいます。現在 ITRI は、マサチューセッツ工科大学、カーネギーメロン大学、カリフォルニア大学バークレー校、スタンフォード大学と長期の協力関係を結んでいます。詳細については <http://www.itri.org.tw> をご覧ください。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ : <http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 10 月 15 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド
マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月
に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

投資家関係:

Applied Materials, Inc.

インベスターリレーションズ: 矢野 悦子 (Tel: +1-408-986-2646)

etsuko_joslen@amat.com

メディア関係:

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

社長室: 大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>
